

2012年8月に札幌にて開催いたしました個人投資家様向け会社説明会の主な質疑応答（要旨）を以下にご案内いたします。

### Q. 60代や70代のパチンコユーザーに対して、知的財産は有効なのか？

---

A. 弊社では、パチンコ機「CR七人の侍」「CR清水の次郎長」のように、ご年配の方々にも興味を持っていただける遊技機を企画・販売した実績があります。今後も、幅広い世代の皆様にお楽しみいただけるような挑戦を続けるとともに、映画・テレビをはじめとした様々なメディアに積極的に取り組み、各世代にあったコンテンツを提供してまいります。

### Q. 20代や30代の若い世代をパチンコ・パチスロ市場に取り込む施策はあるのか？

---

A. 例えば、弊社と京楽産業. 社との提携第1弾として販売するパチンコ機「新世紀ぱちんこ 攻殻機動隊」は、20代・30代の若い世代に向けたコンテンツと言えます。このような遊技機を企画・開発することによって若年層を取り込み、市場の活性化に寄与したいと考えています。

### Q. パチンコ・パチスロが海外進出する可能性について

---

A. パチンコ・パチスロは、海外では“カジノ”のカテゴリーに入るでしょう。パチンコ・パチスロとカジノとでは、基本的なシステムや文化、法制が異なるため、海外に進出・導入することは非常にハードルが高いと考えています。弊社では、知的財産を基軸に、多様なメディアで展開することによって、海外に進出したいと考えています。

### Q. パチンコ・パチスロ業界は、イメージを向上するような取り組みについて、社会的な情報発信をより行うべきではないか？

---

A. 貴重なご意見をありがとうございます。当社としても、自らの情報発信に加え、業界団体などを通じて働きかけていきたいと考えています。